

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

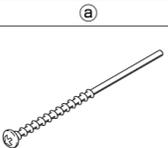
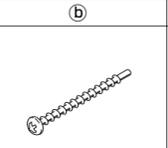
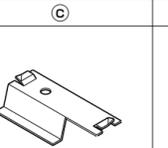
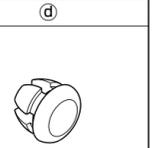
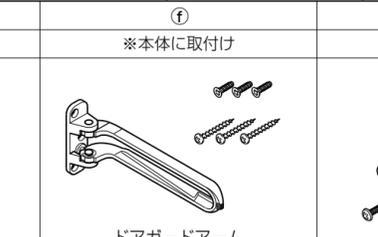
▲注意…組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険および物的損害が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

▲注意

- 必ず錠セットを取り付け、枠につり込んだ後はラッチを掛けてください。枠ごと運ぶ場合もラッチを掛けたままで行ってください。錠セットを取り付ける前に枠へつり込むと、ドアが勝手に開き危険です。
- 丁番の取付けねじは奥まで締め付けてください。ねじがゆるいとドア本体脱落の原因となります。
- 上枠カバーは上枠にはまるまで押し込んでください。また、ガタつき、外れがないことを確認してください。脱落の原因となります。
- ドアが上枠カバーにあたるため、上枠カバーの取付けはドアのつり込み後に行なってください。

■使用ねじ・部品一覧表

●図中の記号は、使用ねじ及び部品の種類を示します。

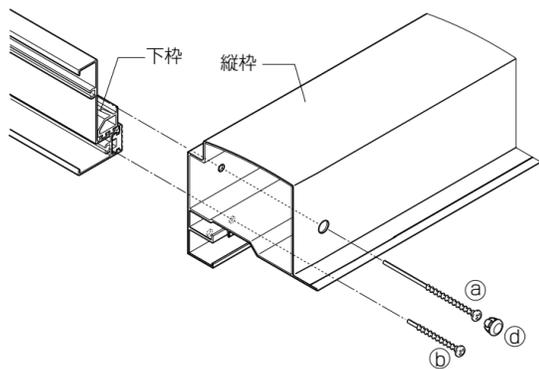
 a φ4×110 ナベタッピンねじ	 b φ4×40 ナベタッピンねじ	 c 下枠アンカー	 d プッシュボタン
e ※枠に取付け		f ※本体に取付け	
 e ドアガード受け(枠用) (M4×16バインド小ねじ)		 f ドアガードアーム (M4×12皿小ねじ) 注1(φ4×25タッピンねじ1種)	
		g ※小扉に取付け	
		 g ドアガード受け(小扉用) (M4×16バインド小ねじ)	

注1.フラッシュドアへの取付け用

■組立て詳細図

(a, b)ねじの使い分け

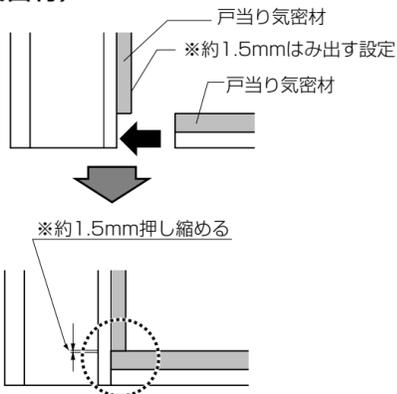
- a)ねじ…ホロー形材部分に使用します。
- b)ねじ…ソリッド形材部分に使用します。
- d)プッシュボタン…ホロー形材の穴ふさぎとして使用します。



(戸当り気密材のコーナー部納まりについて)

●組立ての際、コーナー部の戸当り気密材が正しく納まっているか確認してください。戸当り気密材は、温度変化による伸縮を考慮し、長めに設定してあります。

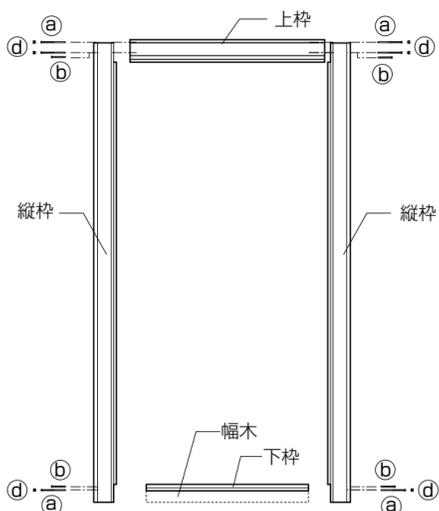
(戸当り気密材)



■組立て順序

●30単体・45親子・60両開き

・ランマ無しの場合、無目はありません。

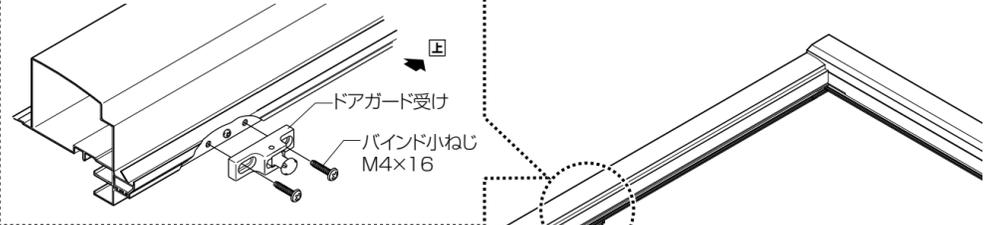


■組立て詳細図 (部品の取付け)

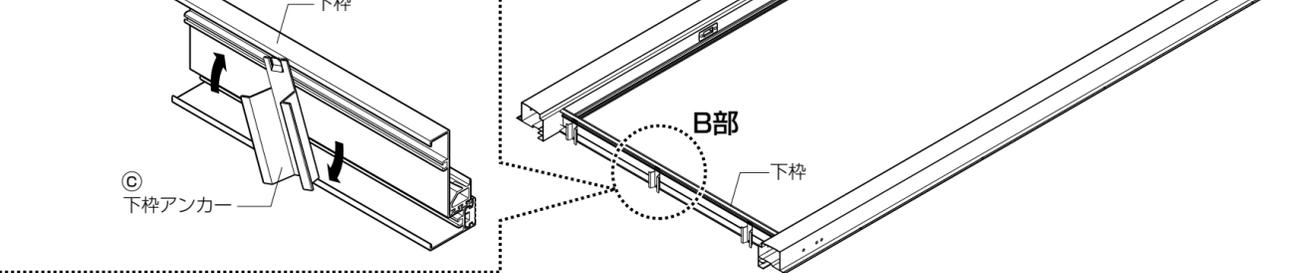
■幅木を取り付ける場合

- 幅木は別売を使用します。取付け説明書は幅木セットの中に同梱してあります。
- 下枠幅木は、必ず枠組立てと同時に取付けてください。

■A部詳細図

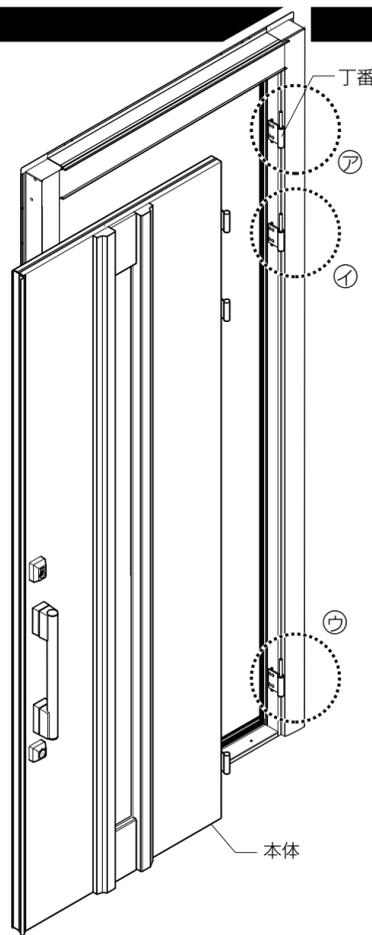


■B部詳細図

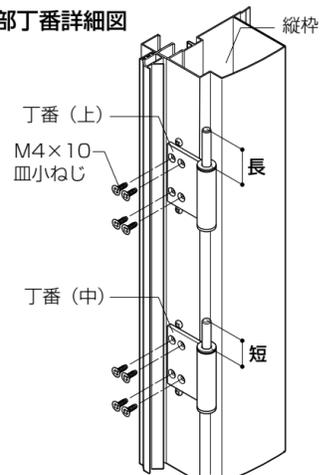


■丁番の取付けと本体のつり込み

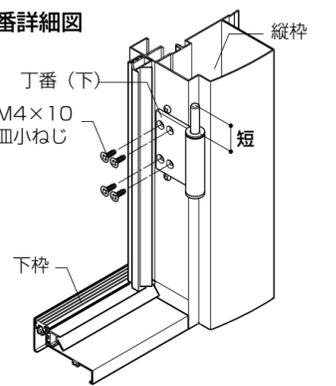
- ①丁番は上・中・下の区別があります。軸の長い丁番は上、軸の短い丁番は中・下になるように取り付けます。(取付けねじは丁番セットに同梱されています。) 本体側は、M4×18皿小ねじ(長い方のねじ)で取り付けてください。
- ②ドア本体をア・イ・ウの順でつり込みます。



■上・中部丁番詳細図



■下部丁番詳細図



■上枠カバーの取付け

- ①上枠上部の溝に上枠カバーの先を挿し込みます。
- ②部材をはめ合わせた状態で上枠カバーを倒し、上枠カバーの下部が上枠の下部にはまるまで押し込んでください。最後に、ガタつき、外れがないことを確認してください。

